

(報道発表資料)

エネファーム1販売店1台運動の実施について

(導入のお願い)

平成22年5月14日
(社)エルピーガス協会

- ・(社)エルピーガス協会(会長 川本宜彦)は、5月13日開催の理事会で「エネファーム1販売店1台運動」の実施を決定。
- ・エネファームは今後当LPガス業界にとって有力な商品となるもの。そのため、まず販売事業者自らが設置し、使用者としてのメリットや効果的な使用方法を検証することが重要。
- ・実施時期は平成22年度～平成24年度の3年間とし、目標台数は27,000台(全国の販売店数)。
- ・エネファームの本格導入が進めば、CO₂排出削減につながり当業界としても地球温暖化問題に大きく貢献すると思料。

- ・ 当協会は家庭用燃料電池(エネファーム)が将来の有力商品となるものと認識しており、将来のLPガス需要の増大が見込まれる商品である。
- ・ エネファームは、低炭素社会に向けた重要な商品であるとともに、当業界においても積極的に導入を進めることにより地球温暖化対策に貢献するもの。
- ・ 今後普及に努めるためには、まず販売事業者自らが設置し、使用者としてのメリットや効果的な使用方法、さらにはメンテナンス体制等を検証することが重要と考えられる。
- ・ また、当協会の事業計画にも低炭素社会に向けたLPガス業界の活動のあり方としてエネファームの普及活動が重要な活動として盛り込まれている。
- ・ 今後は、エネファームを始め省エネ型の給湯機であるエコジョーズ、エコウ

イル等の販売促進を目的として具体的方策を検討し、販売マニュアル等の作成を検討する方針である。

エネファーム1販売店1台運動概要

1. 第1期普及計画：平成22年度～平成24年度の3年間とする。

2. 目標台数：27,000台（全国の販売店数）

内訳	平成22年度	3,000台
	平成23年度	9,000台
	平成24年度	15,000台
	計	27,000台

（参 考）

エネファームの普及台数

5,258台（うちLP1,457台）（燃料電池普及促進協会調べ）
（全国の販売事業所数：27,331所（平成21年LP協会調べ））

以 上

本件に関する問い合わせ先
TEL 03-3593-3500
齋木、渡辺、笠間